



元気いっぱい 笑顔いっぱい

夢いっぱいの生っ子 No32

教育目標:心豊かでたくましく、夢に向かって努力できる生っ子の育成

令和5年12月 7日

平戸市立生月小学校
校長 大石 信弥

12月に入りました。朝夕は冷え込む日が多くなっており、本格的な冬の訪れを感じています。紅白歌合戦の出場歌手が発表されたり、流行語大賞が発表されたりと年末の恒例行事も行われており、今年が暮れていくことも感じています。

さて、学校では1日（金）に持久走記録会を今年度は全学年同一日に実施しました。約50名程の保護者の皆様の声援に後押しされ、子どもたちは自分の目標に向かって元気に走りきることができました。お忙しい中応援いただきありがとうございました。



人権集会

6日（水）に人権集会を実施しました。集会の冒頭に次のような話をさせていただきました。

皆さんこんにちは。今日は人権集会です。

さて、「人権」って、どんな権利か知っていますか？ 人権というのは、一人一人が幸せに生きていく大切な権利のことです。

話は大きく変わりますが、皆さんは目玉焼きは好きですか？先生は大好きです。皆さんは、目玉焼きを食べるとき、何をかけて食べますか？手を挙げてみてください。1 何も書けない人 2 しょうゆをかけて食べる人 3 ソースをかけて食べる人 4そのほか？

それぞれ好みが違ってきますね。あなたが目玉焼きを食べるときに普通にかけるものが、ほかの人の普通とは違うのです。

一人一人は、様々な面でほかの人と違ってきます。みんな違ってみんないいのです。自分を大切にし、お友達を大切にすると、違いをしっかりと認めることがスタートです。

しかし、「冗談で」と言いながら、人のいやのことをわざとしている姿を見ることがあります。学校は、皆が楽しいと思える場所であってほしいと思います。

さあ今日の人権集会では、人権についてしっかり考え、人に優しく、違いを認めてあげられる心育ててほしいと思います。そして、もっと友だちと仲良く、もっとほかのグループやクラスの人と仲良く、もっと他の学年の人と仲良くなり、皆が楽しみ、皆がなかよしの生月小学校を作っていきます。

これで校長先生の話が終わります。



集会では、縦割り班で「あいこじゃんけん」をしてウォーミングアップをした後、一人一人が事前に行った「言われてうれしいふわふわ言葉の紹介」「好きなもの」「将来の夢」などを紹介しました。

その後、人権の花を模造で貼り付け、全員で「ビリーブ」の合唱をして集会を締めくくりました。子どもたちの感想の中には「友達の好きなことや言われてうれしい言葉がわかってよかった」との感想もありました。



